

第10次中期経営計画(2004～2006年度)

ビジョン

「高品質を提供する西鉄グループ」

～ 売上高・営業利益の拡大～

重点施策

- ・収益力の向上
- ・CSR経営の推進

収益力の向上

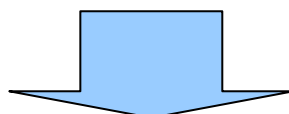
「ICカードプロジェクトの推進」

(08年春導入予定、総投資額 約70億円)

- ・非接触式のプリペイド方式
- ・交通乗車券機能
- ・電子マネー機能
- ・共通ポイントサービス

対象・・・鉄道・バス及びグループの商業施設

- ・クレジット機能



相乗効果を高め、競争力・収益力を向上

収益力の向上

- ・事業の裾野の拡大
 - ・複合型ビルの展開
 - ・シニアマンションの拡大
 - ・公共施設の管理運営の受託 等
- ・「にしてつ保育園ピコラン」の開業(鉄道駅3ヶ所)
 - ・鉄道やバスへお客様を誘導
 - ・女性の社会進出を支援
- ・「ビジネスプラン提案制度」の活用による新規事業化

CSR経営の推進

「『西鉄グループCSR推進会議』の設立」(06年1月)

- ・「西鉄グループコンプライアンス委員会」
- ・「西鉄グループ内部統制委員会」
- ・「西鉄グループ環境マネジメント委員会」
- ・「西鉄グループ安全マネジメント委員会」(06年7月予定)

- ・リスク管理計画の策定
年度計画として恒常化、PDCAサイクルを通じたフォロー

ガバナンス体制の強化

- ・業務執行に対する監督の強化(実施済)
 - 独立性の高い社外取締役を2名選任
 - 独立性のある社外監査役を選任
- ・取締役任期を1年に短縮(本定時株主総会へ付議)
- ・執行役員制度の導入(06年6月29日実施予定)

鉄道事業

「安全の強化」

・安全投資

施設の耐震補強工事の実施

脱線防止ガードの増設

列車防護無線の新設

連続立体交差化の実施 等

・安全に関する鉄道事業法の改正に対応

組織体制の再構築

技術基準に沿った対応策、バックアップ施策

ヒューマンエラーの予防策 等の検討・実施

鉄道事業



「鉄道利用の促進」

- ・九州国立博物館との連携
特別展に対応した切符の販売
- ・駅の利便施設の拡充
- ・柳川への旅客需要の開拓



【九州国立博物館】



【水郷の町柳川】

宮地岳線の一部区間廃止

- ・西鉄新宮～津屋崎間(9.9km)の廃止を決定(07年4月予定)



乗合バス事業

「利便性の向上による収益の確保」

- ・商品、サービスの拡充
 - ・フリー乗車券「SUNQパス 全九州」の販売
 - ・「Qバスサーチ」への情報提供
- ・新しい交通インフラへの的確な対応
 - ・新北九州空港連絡バスの運行開始



【SUNQパス 全九州】



【Qバスサーチ】

乗合バス事業



「安全対策」

- ・追突警報装置、スピード警告装置、
デジタルタコグラフの設置拡大

「コストの低減」

- ・デジタルタコグラフの活用による
燃料消費の削減
- ・不採算路線の路線譲渡、
組織の効率化、経費構造の見直し



【スピード警告装置】

流通業



「収益・利益の拡大」

- ・スピナが西鉄グループへ(店舗数 13店舗)
- ・西鉄ストアで新規2店舗出店(店舗数 38 40店舗)
- ・物流や運営の効率化



【西鉄ストア】



【スピナマート】

賃貸業

・複合型ビルの開発

・「西鉄西新ビル(仮称)」の建設(07年3月開業予定)



【西鉄西新ビル】

所在地：福岡市早良区西新

建物構造：地上16階建

総事業費：約14億円

用途：商業施設 1～2階

賃貸マンション 3～16階(全122戸)

・既存施設の魅力向上

・「天神コア」の大規模リニューアル

・耐震強化工事の実施による施設の安全性向上

分譲業

・資金回収期間を重視

小・中規模物件を中心に開発

・マンション 約400戸、戸建 約300戸を計画

(06年度見込)



【サンリヤン南小倉駅前】



【美鈴の杜】

航空貨物事業

- ・ロジスティクス事業の拡大
 - ・成田、大阪りんくうでのセールス強化
 - ・3PL業務の新規顧客の獲得
- ・海運事業の強化
 - ・定期混載仕向地の拡大
 - ・ロジスティクスとの一体セールスへの取り組み
 - ・自社通関件数の拡大への取り組み
- ・国際ネットワークの拡充
 - ・インド・ニューデリーに現地法人を設立予定
 - ・ベトナムへの進出を検討

ホテル業

- ・ビジネスホテルの魅力向上
 - ・西鉄イン小倉の増改築工事
 - ・次の店舗展開へ向けた候補地の検討
 - ・既存店舗のリニューアルの実施



【西鉄イン小倉(増改築後)】



【西鉄イン博多】

目標数値



	05年度 実績	06年度 予想	中計目標 (06年度)
連結ROA	4.4 %	4.2 %	4.5 %
連結ROE	8.9 %	8.5 %	9.0 %
EBITDA 倍率	4.7 倍	4.9 倍	5倍以下
営業利益	173億円	173億円	180億円

1. 算定基礎とする資本・総資産は、有価証券の評価差額を控除しています。
2. 鉄道の受託工事前受金相当額は、総資産から除いています。
3. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費